







さあ、旅の はじまりです



農薬未使用の干し西条柿をラム酒に
西条柿ラムアイスクリーム

私は家を出て国道191線を歩いている。ママが「どうして学校に行けないの？」という表情を浮かべて大きな溜息をついた。彼氏からは……、彼氏と言ってもSNS上の付き合いにすぎないのだけど、冴えない言葉しか返ってこない。ジャズとレディオヘッドしか聴かないナルシスティックな男で、高校生の私にしきりとマウンティングをとってくるマンスプレイング全開の男。もう会わない。というかSNS上でしか出会ってないのだけど。

私は高津大橋を渡って高津川を越える。高津川を越えると異界に入るのか、現世に帰るのか……。プチ・トランス。こうして私はいつも自分で頭のチャネルをひねっている。ローソンがあつてゲオを過ぎて、国道191号線と国道9号線が交差する十字路に着く。角にマクドナルドがあつて、その向かいにブラジルという小さな喫茶店がある。このクロスロード、東西南北の感覚が麻痺する。私は異界に入ったのかもしれない。

ビルの中の小さな空き地にキッチンカーが停まつていて、美都いちごのスイーツを売っている。昼時でお腹も空いていて、向かいのマクドナルドに入ろうと

思っていたけど、その時はどうしてもこれを口にしないといけない。まるで魔法をかけられたみたい。食べるとこの世のものとは思えない味がした。やはりここは異界なのかも。なぜかその時、客は私一人だけで、キッチンカーを営むご夫婦とちよっとだけ話した。都会からやってきて1年でこの美都いちごを作ってしまった。それってロバート・ジョンソンがクロスロードで悪魔に魂を売ってギター・テクニクを手に入れたみたいな話じゃない？



美都のいちごの含有率70%
美都いちごジェラート70%

ジャーニー オン ルート 191



完熟直後に冷凍処理
石見グリーンメロンソルベ

191号線と9号線。このふたつのラインのうえでいつのまにかになにかが起る。「ジャーニー・オン・ルート191」はあなたの旅を呼びますそんなブランドです。

空と小さな
屋根の農園

こだわり原材料。農家発、小説付きアイスクリーム。

